

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	6,031	12.3	231	—	303	2,016.8	203	1,357.3
26年3月期第3四半期	5,372	△14.3	△101	—	14	△74.9	13	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 223百万円 (255.7%) 26年3月期第3四半期 62百万円 (△42.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	28.59	—
26年3月期第3四半期	1.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	13,836	7,671	53.7	1,046.83
26年3月期	12,089	7,579	60.7	1,032.74

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 7,434百万円 26年3月期 7,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	9.9	519	△10.3	608	△12.4	344	△0.3	48.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	7,620,320 株	26年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	518,073 株	26年3月期	518,033 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	7,102,273 株	26年3月期3Q	7,277,087 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税後の影響で個人消費に弱さが残るものの、政府、日銀による各種の政策や、円安・原油安を背景に企業収益が改善したことで、設備投資や雇用環境も改善し、全体としては緩やかに回復して参りました。しかしながら、海外経済におきましては、欧州経済の低迷に加え中国、新興国経済の減速等の影響も懸念されることから、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは国内外の展示会に積極的に参加し、ユーザーニーズの捕捉に努めるとともに、オリジナル機械の製造、開発にも注力し、受注獲得を強化して参りました。売上高につきましては、概ね計画通りに推移して前年同期比659百万円増加いたしました。損益面におきましては、増収に加え原価低減努力により売上高総利益率が前年同期比2.9ポイント改善したことと、人件費や諸手数料等、販売費及び一般管理費の削減により営業利益以下、各段階利益も増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,031百万円（前年同期比12.3%増）、売上総利益は1,386百万円（同28.5%増）、営業利益は231百万円（前年同期は101百万円の損失）、経常利益は303百万円（前年同期は14百万円）、四半期純利益は203百万円（前年同期は13百万円）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下のとおりであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では5,506百万円（前年同期比12.2%増）でありました。このうち、検査装置が1,176百万円（同35.9%増）、改造・調整・修理が1,425百万円（同28.2%増）、部品が576百万円（同10.6%増）、充填機が782百万円（同10.2%増）、包装機が1,116百万円（同3.9%増）と好調に推移いたしました。一方では一連ラインが197百万円（同32.1%減）、製剤機が230百万円（同31.1%減）と減少しました。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高469百万円（前年同期比16.6%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド199百万円（同8.3%減）、原石155百万円（同35.6%増）、パウダー53百万円（同8.2%増）等となっております。

③その他

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高56百万円（前年同期比6.3%減）であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1,747百万円増加し、13,836百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が851百万円、長期預金が101百万円減少する一方で、仕掛品が1,816百万円、有価証券が481百万円増加したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比1,655百万円増加し、6,164百万円となりました。これは主として、未払法人税等が275百万円減少する一方で、前受金が1,194百万円、支払手形及び買掛金、電子記録債務が合計で776百万円増加したことによるものです。純資産は、主として繰延ヘッジ損益が54百万円減少する一方で、その他有価証券評価差額金が79百万円、利益剰余金が75百万円増加したことにより、7,671百万円となり前連結会計年度末比91百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月19日に公表いたしました業績予想から修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,157,186	3,128,253
受取手形及び売掛金	3,810,755	2,959,022
有価証券	54,943	536,067
商品及び製品	74,586	70,680
仕掛品	883,600	2,699,603
原材料	68,022	88,845
前渡金	717,003	633,871
繰延税金資産	97,963	62,540
その他	100,367	343,028
貸倒引当金	△4,549	△3,038
流動資産合計	8,959,879	10,518,875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	452,094	448,379
土地	632,932	668,904
その他(純額)	60,439	131,100
有形固定資産合計	1,145,466	1,248,384
無形固定資産		
のれん	13,692	6,846
その他	9,074	8,664
無形固定資産合計	22,767	15,511
投資その他の資産		
投資有価証券	1,212,226	1,407,736
長期預金	251,500	150,000
その他	1,128,858	1,116,592
貸倒引当金	△631,543	△620,680
投資その他の資産合計	1,961,041	2,053,648
固定資産合計	3,129,275	3,317,543
資産合計	12,089,154	13,836,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,138,578	2,425,576
電子記録債務	278,572	768,405
短期借入金	157,600	170,280
1年内返済予定の長期借入金	19,920	17,000
未払法人税等	279,890	3,892
前受金	1,060,631	2,254,740
賞与引当金	83,003	53,081
その他	173,622	174,303
流動負債合計	4,191,818	5,867,278
固定負債		
長期借入金	12,020	—
退職給付に係る負債	189,268	167,098
役員退職慰労引当金	68,496	72,144
その他	47,908	58,415
固定負債合計	317,693	297,658
負債合計	4,509,512	6,164,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,789,422	5,864,621
自己株式	△262,272	△262,289
株主資本合計	6,892,825	6,968,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381,339	460,463
繰延ヘッジ損益	60,111	5,922
為替換算調整勘定	535	468
その他の包括利益累計額合計	441,986	466,854
少数株主持分	244,829	236,621
純資産合計	7,579,641	7,671,481
負債純資産合計	12,089,154	13,836,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	5,372,005	6,031,814
売上原価	4,293,089	4,645,675
売上総利益	1,078,915	1,386,138
販売費及び一般管理費	1,180,467	1,154,402
営業利益又は営業損失(△)	△101,551	231,736
営業外収益		
受取利息	10,438	9,271
受取配当金	24,006	21,945
投資有価証券売却益	356,601	—
投資有価証券評価益	—	12,295
その他	10,709	29,137
営業外収益合計	401,755	72,649
営業外費用		
支払利息	1,091	1,273
投資有価証券評価損	5,390	—
貸倒引当金繰入額	278,000	—
その他	1,403	10
営業外費用合計	285,884	1,283
経常利益	14,318	303,102
特別利益		
固定資産売却益	28	17,339
特別利益合計	28	17,339
特別損失		
固定資産売却損	—	71
特別損失合計	—	71
税金等調整前四半期純利益	14,347	320,370
法人税、住民税及び事業税	5,433	77,923
法人税等調整額	2,063	47,535
法人税等合計	7,496	125,458
少数株主損益調整前四半期純利益	6,851	194,911
少数株主損失(△)	△7,081	△8,127
四半期純利益	13,932	203,039

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,851	194,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,031	82,392
繰延ヘッジ損益	43,632	△54,188
為替換算調整勘定	2,187	△66
その他の包括利益合計	55,851	28,137
四半期包括利益	62,702	223,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,884	227,907
少数株主に係る四半期包括利益	△6,182	△4,858

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,909,414	402,380	5,311,794	60,210	5,372,005	—	5,372,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,909,414	402,380	5,311,794	60,210	5,372,005	—	5,372,005
セグメント利益	232,166	39,806	271,972	11,466	283,439	△384,991	△101,551

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△384,991千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,506,075	469,327	5,975,403	56,411	6,031,814	—	6,031,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,506,075	469,327	5,975,403	56,411	6,031,814	—	6,031,814
セグメント利益	512,027	53,046	565,074	2,775	567,849	△336,113	231,736

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△336,113千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。